

公益社団法人 日本地下水学会
2016 年度 第1回 理事会議事録

1. 開催日時：2016 年 4月 9日（土） 13:25～17:25
2. 開催場所：日本工営(株) 九段オフィス 西棟1階 1-3会議室
〒102-8539 東京都千代田区九段北一丁目14番6号
3. 理事総数：15 人

4. 出席理事数：13 人 ○：出席，×：欠席

理事	今村 聡	×	理事	今井 久	○
理事	小野寺 真一	○	理事	川端 淳一	○
理事	高坂 信章	○	理事	坂本 大	○
理事	白石 知成	○	理事	杉田 文	○
理事	鈴木 弘明	○	理事	竹内 真司	○
理事	谷口 真人	○	理事	徳永 朋祥	×
理事	中川 啓	○	理事	中屋 眞司	○
理事	古川 正修	○			

5. 出席監事数：2 人

監事	平山 光信	○	監事	村田 正敏	○
----	-------	---	----	-------	---

6. 議長の氏名：代表理事（会長）谷口 真人

代表理事谷口 真人 は議長席につき、上記のとおり定足数にたる理事の出席があったので、14時25分本理事会の開会を宣した。

7. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名：該当する理事はいない。

8. 議事録作成者：理事 竹内 真司

9. 理事会資料

- 理事会資料－ 1：2016年度 第1回理事会 議事次第
- 理事会資料－ 2：2015年度 第8回理事会議事録（案）
- 理事会資料－ 3：企画委員会資料
- 理事会資料－ 4：行事委員会資料
- 理事会資料－ 5：渉外委員会資料
- 理事会資料－ 6：編集委員会資料
- 理事会資料－ 7：調査研究委員会資料
- 理事会資料－ 8：市民コミュニケーション委員会資料

- 理事会資料－ 9：広報・IT委員会資料
- 理事会資料－ 10（4種）：（YEPS）若手地下水研究助成資料
- 10-1_ (YEPS)若手地下水研究助成（審査報告書）
 - 10-2_ (YEPS)若手地下水研究助成（ヒアリング審査質問項目）
 - 10-3_ (YEPS)若手地下水研究助成（発表要領）案
 - 10-4_ (YEPS)（参考）申請書類-20160212_YEPS_application_form_J
 - 10-5_ (YEPS)若手地下水研究助成 選考方法（案）
 - 10-6_ (YEPS)2016年春大会「若手交流会」について
- 理事会資料－ 11：技術者教育委員会（資料なし）
- 理事会資料－ 12：会計委員会資料
- 理事会資料－ 13：表彰委員会（資料なし）
- 理事会資料－ 14（7種）：総務委員会資料
- 14-1：第1回理事会資料
 - 14-2：2015年度 事業報告_ver3
 - 14-3：代議員総会運営規程
 - 14-4：若手地下水研究助成規程
 - 14-5：2015年度代議員総会議案書(案)入退会員について
 - 14-6：入退会リスト
 - 14-7：総務委員会規程（案ver2）
- 理事会資料－ 15：将来構想WG（資料なし）

【審議事項】

第1号議案：（資料-2）

- ・前回議事録（案）について
議事録内容に関して承認された。

第2号議案：（資料-3）

- ・今年度春に予定していた現場講習会（揚水試験）の実施時期を秋（10月6～7日）に変更することが承認された。
- ・シミュレーション講習会について、日程を7月25～26日、場所を日本大学文理学部で行うことについて承認された。

第3号議案：（資料-7）

- ・日本の地下水について調べる上で有益な書籍である「日本の地下水」や「地下水要覧」を、学会HPに掲載することについての提案が承認され、今後、調査研究委員長を中心に著作権・掲載方法等について具体的に検討を進めることとなった。

第4号議案：（YEPS：資料-10 - 1～6）

- ・若手地下水研究助成について、審査報告書案、ヒアリング審査質問項目、発表要領、申請書類、選考方法について説明があった。選考委員を会長、副会長（2名）、杉田理事、白石理事で構成することとなった。また申請者への結果の通知フォーム、表彰状の文案を今後作成することとなった。当該ヒアリング審査の座長を中屋理事が担当することとなった。

第5号議案：(総務：資料-14-2)

- ・2015年度事業報告書案の説明がなされ、適宜、加筆・修正を行い、承認された。

第6号議案：(総務：資料-12)

- ・2015年度会計報告がなされ、承認された。本議案は代議員総会での審議事項となる。

第7号議案：(総務：資料-14-3)

- ・代議員総会運営規程に関して、代議員と理事の兼務について審議し、これを認めることとした。また、一部表現を見直した。本議案は代議員総会での審議事項となる。

第8号議案：(総務：資料-14-4)

- ・若手地下水研究助成規定について一部を修正し、承認された。

第9号議案：(総務：資料-14-5)

- ・2015年度代議員総会議案書(案)について審議され、議事次第の順序を一部変更し、承認された。
- ・名誉会員資料の記述内容は、他学会の表現を参考に見直すこととなった。本議案は代議員総会での審議事項となる。

第10号議案：(総務：資料-14-6)

- ・新入会員について了承された。

【報告事項等】

1. 企画委員会 (資料-3)

- ・特集号(地下水保全法関連)の進捗状況について報告があった。
- ・シンポジウム「水循環基本法と地下水(仮)」については、各省庁の動向や2016年3月に発足した第2次水循環基本法フォローアップ委員会などの議論を踏まえつつ、開催目的やシンポジウム対象者について議論を継続していくことが確認された。

2. 行事委員会 (資料-4)

- ・2016年春季講演会のプログラム(案)について紹介がなされた。
- ・第23回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会の日程候補が紹介された。

3. 渉外委員会 (資料-5)

- ・JpGUに提出された要望書が紹介された。
- ・HRLの合同誌化について会告案が紹介された。

4. 編集委員会 (資料-6)

- ・2号の内容について報告された。
- ・オンライン投稿システムについては、edotorialmanagerのほか、ScholarOne、J-STAGEなどについて比較検討中であることが報告された。

5. 市民コミュニケーション委員会 (資料8)

- ・委員会の活動経過、来期湧水めぐり予定(埼玉県朝霞市)、新たな活動「文学の中の地下水」について報告された。
- ・外部からの問い合わせへの対応状況について報告がなされた。
- ・湧水めぐり参加のCPDの付与は可能であるとの見解が示された。

6. 広報・IT委員会 (資料-9)

- ・委員会活動状況, HP 改訂作業状況, HP アクセス状況の報告がなされた.

7. 会計委員会 (資料-12)

- ・2015 年度会計報告について 4 月 8 日の会計監査で妥当と認められた.

8. 総務委員会 (総務: 資料-14-7)

- ・総務委員会規程 (案) について作成中の案が紹介された. 今年度中に他の規定も含めて完成する予定である旨報告があった.
- ・パンフレットの最終版が配布された. 代議員総会等で配布することが報告された.

9. 水循環基本計画対応 WG (資料なし)

- ・WG 名称を「地下水学会 水循環基本計画対応 WG」とすることが報告された.
- ・第 2 次フォローアップ委員会への谷口会長への地下水分科会委員長就任の打診があった.
- ・今後, 上記分科会の議論も踏まえつつ, 当該 WG の行動方針やスケジュールを検討する.

10. 「科学的有望地の要件・基準に関する地層処分技術 WG における中間整理」に関する説明会議事録

- ・内容の再度確認が依頼された.

11. 今後の予定

2016 年度 第 2 回理事会

日時: 2016 年 5 月 7 日 (土) 13:30~

場所: 日本工営(株) 九段オフィス中庭棟 4 階 大会議室
(東京都千代田区九段北 1-14-1 九段坂上 KS ビル)

2016 年度 代議員総会

日時: 2016 年 5 月 7 日 (土) 15 時 00 分~

場所: 日本工営(株) 九段オフィス中庭棟 4 階 大会議室

以降の理事会

第 3 回: 6 月 11 日 (土)

第 4 回: 8 月 27 日 (土)

第 5 回: 10 月 8 日 (土)

第 6 回: 12 月 10 日 (土)

第 7 回: 2 月 18 日 (土)

以上をもって本日の議事が終了したので, 議長は17時25分閉会を宣した.

以上の決議を明確にするため, 本議事録を作成し代表理事及び監事が次に記名押印する.

2016 年 5 月 7 日

公益社団法人日本地下水学会 理事会

代表理事: 谷口 真人



監 事: 平山 光信



監 事: 村田 正敏

